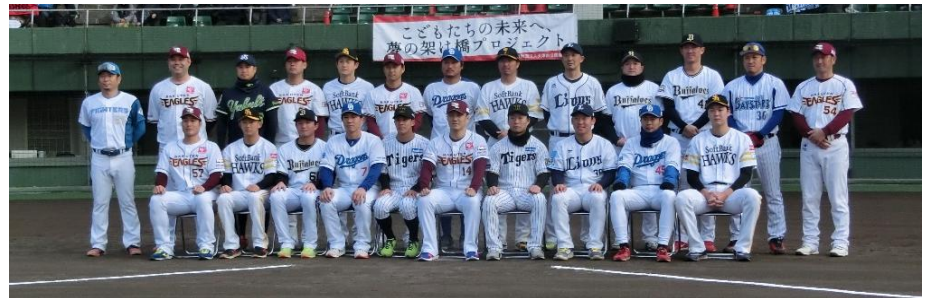


夢の架け橋プロジェクト

滋賀県出身のプロ野球選手
OB14人、現役の9人の
23人のみなさんが、今年も
滋賀の子どもたちのために
球場に来てくださいました。



県内で野球部に所属している子どもたち365人（大津市19チーム184人、大津市以外12チーム181人）が、参加しました。

まずはポジション別に分かれて練習…バットの持ち方、構え方、体の構え方など 一人ひとりに
アドバイスしていただきました。

憧れの選手の言葉に子どもたちも緊張した様子



バッティングの練習でも丁寧に教えていただきました。



次に、選手のお手本を見せていただきました。
子どもたちの声援に 150kmの速さを見ることができました！！





「ホームラン、ホームラン」の声援に 選手の方も
力が入ったのか？ ボールの行方を見ては？
最後にはホームラン！！
さすがです！！



選手の皆さんへの質問タイム

野球のことを聞く子もいましたが、
Q,今まででうれしかったことは？

山田選手…プレゼントをもらったこと！

Q,練習でつらかったことは？

山田選手…苦手なランニング、と即答でした。



最後は抽選会です。

選手のグッズがもらえるとあって、盛り上がります。



応援に来ていた子どもたちにもチャンスがありました。

ひんやりとして手足が冷える一日でしたが
子どもたちは、野球大好き、元気いっぱいでした。
10年後には、プロとして活躍している子どもが
いるのでは…楽しみです！！



お忙しい選手のみなさん、お世話していただいたスタッフのみなさん、そして子どもたちと
一緒に体を動かしてくださった指導者のみなさん、ありがとうございました。

大津市スポーツ少年団 近藤眞弘本部長より一言

大津市スポーツ少年団として、こどもたちの未来へ夢の架け橋プロジェクトに共催させていただき、
子どもたちは、プロ野球選手から直接指導され、また目前でプロのピッチングやバッティングを見て
歓声をあげているので大変良かったです。良い思い出になると思います。

そして今後も野球を楽しみながら続けてくれればと思います。有難うございました。

皇子山球場より 写真ダイジェスト

